

下野市議会タブレット端末導入・運用業務委託 審査基準表

審査項目			評価のポイント	配点	
総論	業務遂行能力	1	業務を遂行するために必要な知識・経験を有しているか。	20	
			本市が示したスケジュールに対応できる内容となっているか。	10	
	業務実績	2	同様の業務について十分な実績があるか。	タブレット端末・アプリケーション等・データ通信・端末講習会	10
			議会システム・利用者講習会	10	
	意欲・熱意	3	業務を遂行するために必要な意欲、熱意や粘り強さを有しているか。	企画提案書の内容が見やすく、伝わりやすい内容であるか。	20
				プレゼンテーションの内容がわかりやすく説得力があるか。	20
提案内容	システム	4	良質で安定したシステムか。	「機能要件確認書」機能要求事項 1～44	220
			利用者の利便性を高める、独自の機能やサービスについて提案されているか。(機能要件確認書「仕様書以外に特に優れている機能がある場合)」	10	
		5	簡易かつ平易な操作性を有しているか。	仕様書6.(4)議会システム 基本要件「ア」～「ウ」	20
		6	将来的な拡張性を備えているか。	必要に応じユーザーの追加、サーバーの容量の追加に対応できるか。	20
	端末	7	簡易かつ平易な操作性を有しているか。	画面がシンプルで、タッチパネルの動作が軽く、初心者でもスムーズに操作できるものか。	20
		8	必要な付属品を備えているか。	充電器・充電用ケーブル・タッチペン・タブレット専用カバー・画面保護フィルム	10
	通信・セキュリティ等	9	情報セキュリティは確保できているか。	セキュリティ対策が具体的に記載されており、効果的な取り組みとなっているか。	10
				端末紛失などによる情報漏えいリスクに対する対策がとられているか。	10
				情報セキュリティ面に配慮した安全性の高いものであるか。	10
	10	機器等の故障や不具合に速やかに対応できるか。	サポート体制(問い合わせ対応、障害時対応等)が具体的に記載されており、効果的な取り組みとなっているか。	30	
費用	価格	11	提案額	適正な提案額であるか。	50
合計(500点満点)					

配点基準

A	優れている	配点に1.0を乗じて得た数値
B	標準	配点に0.5を乗じて得た数値
C	劣っている	配点に0.1を乗じて得た数値

「機能要件確認書」機能要求事項 1～44 については、機能要件確認書に記載されている配点基準となる。